

第3章 学校教育

I. 小中学校紹介



富里市立 富里小学校

(創立 明治41年4月)

住所／富里市七栄 720

電話／0476-93-0006

FAX／0476-93-5180

校長／峯島 正樹



★本校の概要

明治41年4月、学制の改革によって、当時4年制であった義務教育年限が6年に延長されるとともに、尋常小学校として富里小学校が誕生し、115周年を迎えた。

子どもたちは素直で屈託がなく、とても活発である。1～6年生が一緒に行う学校行事やタブレットを活用した校内での異学年交流等を通して子ども同士のかかわりを深めている。全校で読書に取り組み、多くの児童が図書室を利用している。また、地域の方々が学区パトロール隊を組織し、子どもたちの登下校の安全を見守っている。

★本校の取組

【学校運営】不祥事根絶を常に意識し、保護者や地域に信頼された学校づくりを推進する。

【教育課程】基礎的・基本的な学力の上に、児童一人一人の豊かな個性を伸ばす教育活動を推進する。

【学習指導】基本的な生活習慣の定着に努め、自主性や自立性を育てる指導を推進する。

【生活指導】道徳教育の充実を図り、豊かな心を育む教育を推進する。

【情報教育】ICTの充実を図り、情報モラルや情報機器の活用を推進する。

★研究について

- ・「算数科」の授業研究の充実を図る。
- ・情報教育研修の一層の充実を図る。

★児童数 680 (令和4年5月1日現在)

★学級数 普通 21 特別支援 3

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	103	108	121	115	117	116
学級数	3	4	4	4	3	3

★教職員数 (県費) 37 (市費) 6

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (26)

養護教諭 (1) 栄養教諭 (1) 講師 (3)

事務職員 (1) スクールカウンセラー (1) 非常勤講師 (2)

用務員 (1) 個別指導補助員 (2)

JTE (1) ALT (1)

学校図書館司書 (1)

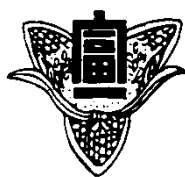
★教育目標

一人一人に目を向け、協同した取り組みを通して「やさしく、かしこく、たくましい子」を育てる。

★めざす児童像

- ① やさしく (「ありがとう」「ごめんなさい」をきちんと表現できる子 気持ちよく挨拶や返事ができる子 親切で思いやりのある子)
- ② かしこく (学習の仕方がわかる子 本に親しみ、知ることを楽しむ子 目標を持って進んで学習する子)
- ③ たくましく (安全に気をつけて、元気に運動する子 健康に関心を持ち、自己管理できる子 自らを鍛え、心身ともに健康な子)





富里市立

富里第一小学校

(創立 昭和 26 年 4 月)

住所／富里市中沢 573-1

電話／0476-93-6881

FAX／0476-93-6928

校長／林 誠一



★児童数 131 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 3

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	25	20	27	18	20	21
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数 (県費) 16 (市費) 5

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (10)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

算数専科非常勤講師 (1)

スクールカウンセラー (1)

用務員 (1) 個別指導補助員 (1)

外国語指導補助員 (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

★教育目標

「夢に向かって 心豊かにたくましく生きる 児童の育成」

めざす児童像：あかるく かしこく げんきな子

- ㊦ 誰にでも笑顔であいさつする子
- ㊧ いつも相手を思いやる子
- ㊨ 一生けんめい学習する子
- ㊩ 力いっぱい運動する子

★本校の概要

本校は富里市の南西部に位置し、学区は中沢、新中沢、立沢、新橋、南平台、南七栄の一部他から成り立っている。学校の成り立ちは、明治12年5月、中沢、新中沢の区域をもって中沢小学校と称し、昌福寺の一室を教場として開校した。昭和26年4月1日富里小学校第三分教場より昇格独立し富里村立富里第一小学校と称した。平成14年、市制施行にともない富里市立富里第一小学校と改称され現在にいたっている。明るく素直な児童が多く、学校周辺は、緑豊かな自然に恵まれており落ち着いた教育環境である。

★本校の取組

本校では、児童一人一人に生きる力をはぐくむことを目指し、創意工夫を生かした特色ある教育活動を行っている。

「地域に開かれた学校」としては、教育活動や防犯活動においてボランティアを組織化し、学校への支援体制を整えている。「児童一人一人が伸びる教育活動」としては、基礎・基本を重視した指導を行うとともに、充実した体験活動を通して生活科・総合的な学習の時間の研究を行っている。

「自主性や自律性を育てる指導」としては、基本的生活習慣の定着を目指し、「あいさつ・返事・話を聴くこと・けじめ」に力を入れて取り組んでいる。

「特色ある学校づくり」としては、学力と情操の育成を図るとともに自学自習の習慣化を図るために、「一人50冊読書」「富一漢字検定」に全学年で取り組んでいる。



富里市立

富里南小学校

(創立 昭和3年6月)

住所／富里市御料4-1

電話／0476-93-1015

FAX／0476-93-1055

校長／中松 睦浩



★児童数 398 (令和4年5月1日現在)

★学級数 普通 12 特別支援 3

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	47	67	67	69	77	71
学級数	2	2	2	2	2	2

★教職員数 (県費) 25 (市費) 7

校長 (1) 教頭 (1)

教諭 (18) 養護教諭 (1) 講師 (1)

主査 (1) 初任者指導 (1)

個別指導補助員 (2)

ALT (1) JTE (1) 用務員 (1)

学校図書館司書 (1) スクールカウンセラー (1)

給食配膳員 (1)

★教育目標

「豊かな心と確かな学力をもち、健康でたくましく生きる児童の育成」

【めざす子ども像】

- ① 思いやりがあり、素直な子
- ② よく考え判断し、表現できる子
- ③ 健康でねばり強い子

★本校の概要

本校は、富里市の南部畑作地帯に位置し、学区は古くからの高野地区、明治時代からの武州・両国地区、近年開発された葉山・立沢地区、統合した洗心地区など広く、自転車やバスで通学する児童も多い。

明治13年、高松小学校より分離した高野小学校を母体として、昭和3年富里尋常高等小学校となったのを創立として94年目を迎えた。地域の伝統ある学校として、住民の学校に対する愛着も強く、校舎内外の環境は、保護者を始め、地域住民の協力・支援により整備されてきている。

★本校の取組

学校教育目標を達成するために、以下の重点目標を定めている。

<令和4年度重点目標>

【豊かな心】

- (1) 安心できる学級、学年づくり
- (2) 子ども主体の学校づくり

【確かな学力】

- (1) 目的ある学び
- (2) 基礎基本の定着
- (3) 主体的・対話的で深い学び

【健康でたくましく生きる】

- (1) 明るく前向きな言葉
- (2) 健康を大切にする意識と行動
- (3) 命を大切にする意識と行動

「自らを伸ばし、乗り越える力をつける」(教職員)

働きがいをもって仕事をする教師

- シェアド・リーダーシップ
- 授業力を伸ばす ○ 集団統率力を伸ばす
- 当たり前を見直す ○ 業務の効率化を図る
- 不祥事に敏感な職場づくり





富里市立 浩養小学校

(創立 昭和 23 年 4 月)

住所／富里市十倉 185-54

電話／0476-94-0951

F A X／0476-94-0594

校長／濱田 素子



★本校の概要

本校は、明治 37 年富里小学校第 4 分教場(金堀分校)として創立し、大正 11 年富里小学校浩養分教場と改称、さらに、昭和 5 年富里南小学校浩養分教場と改称し、昭和 23 年富里村立浩養小学校として独立した。平成 30 年に独立 70 周年を迎えた。

学区は畑作農業が盛んである。「浩養の森」の緑に囲まれたすばらしい環境の中で、児童はのびのびと学校生活を送っている。

★児童数 78 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 1

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	7	12	16	20	13	10
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数 (県費) 13 (市費) 4

- 校長 (1) 教頭 (1)
- 教諭 (6) 講師 (2) 初任者指導 (1)
- 養護教諭 (1) 事務職員 (1)
- 用務員 (1) 個別指導補助員 (1)
- 外国語指導補助員 (1)
- 学校図書館司書 (1)

★本校の取組

- 1 目指す児童像*
 - (1) 自ら学び、ともに考え、豊かに表現する子ども (知)
 - (2) やさしく、思いやりがあり、助け合える子ども (徳)
 - (3) 心身ともにたくましく、元気に活動する子ども (体)
- 2 めざす学校像*
 - (1) 挨拶いっぱい为学校
 - (2) 花いっぱい为学校
 - (3) 笑顔いっぱい为学校
- 3 めざす教師像*
 - (1) 「わかる授業」を実践する教師
 - (2) 「安全・安心」に努める教師
 - (3) 心身ともに健康で、信頼される教師

★学校経営方針とビジョン

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育成し、子どもたちの将来の夢や希望を育むとともに、発達の段階に応じた子どもたちの学びの自立、集団生活における社会的自立を目指す。

- ビジョン 1 「学びたい学校」
- ビジョン 2 「働きたい学校」
- ビジョン 3 「応援したい学校」

★学校教育目標

「心豊かな人づくりをめざして」
～知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成～

★令和 4 年度の重点

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”
「社会に開かれた教育課程」という理念を学校と地域が共有して連携し、新しい時代に求められる資質・能力を育む教育課程の実現を目指す。

【重点の 3 本柱】

- 1 小規模校の特性を生かし、全職員が「温かい人間関係」を念頭においた教育活動を展開し、知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を支える。(めざす児童像の具現化)
- 2 「めざす学校像」を教職員・児童ともに高く意識し、具体的に行動することにより学校の特色を出す。(めざす学校像の具現化)
- 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業改善を推進する。(めざす教師像の具現化)





富里市立

日吉台小学校

(創立 昭和 53 年 4 月)

住所／富里市日吉台 4-21

電話／0476-93-6369

FAX／0476-93-6364

校長／大澤 昌宏



☆本校の概要

本校は、新興住宅地としての開拓とともに設立されてから、本年度で学校創立 45 周年を迎えた。京成成田駅から南へ徒歩 20 分のエリアに本校がある。

保護者や地域住民の学校教育に寄せる期待は大きく、たいへん協力的である。また、PTA 活動がたいへん盛んであることも本校の特色の一つである。

☆児童数 351 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

☆学級数 普通 12 特別支援 3

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	57	59	47	58	75	55
学級数	2	2	2	2	2	2

☆本校の取組

本校では、過去において文部科学省道徳教育実践研究事業の研究推進校の指定を受けてきた。現在でも道徳教育を教育活動の柱として、心豊かな児童の育成をめざし、日々の授業や交流・体験活動を充実させている。特に児童の道徳性を向上させるにあたって、「体験」することと、体験を基に「考え合う」ことに重点を置いている。また、令和 3 年度より「思いやりの気持ちをもって、地域の人と交流ができる児童の育成～教科等横断的な学習を通して～」を研究主題として、日吉台社会福祉協議会と連携し、福祉教育の推進に取り組んでいる。

さらに、富里北中学校とともに子どもたちを 9 年間で育てていこうというジョイントスクール構想(北学園構想)の研究を推進している。一小一中の特性をいかし、児童生徒の様々な交流活動や教職員別の連携に積極的に取り組んでいる。PTA 活動もとても盛んであり、家庭や地域との連携を活かし、地域と一体となって教育水準の向上を図っている。

☆教職員数 (県費) 23 (市費) 7

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (14)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

臨時的任用職員 (3)

用務員 (1) 個別指導補助員 (2)

JTE (1) ALT (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

スクールカウンセラー (1)

☆教育目標

ひとりだちできる子どもを育てる

1 基礎学力を身につけた子どもを育てる。

「ねばり強く学ぶ子」

2 協力・協調できる子どもを育てる。

「助け合う子ども」

3 健康で生命を尊ぶ子どもを育てる。

「たくましい子ども」



富里市立

根木名小学校

(創立 昭和 59 年 4 月)

住所／富里市根木名 1005-3

電話／0476-92-0662

F A X／0476-92-0682

校長／會田 聡



また、学区北部には利根川支流の根木名川が流れており、根木名川を挟んで成田市と隣接している。

開校当初から地域・保護者は学校教育活動にたいへん協力的であるとともに、学区連合会を組織するなど、学校を核とする地域社会づくりを積極的に推進している。

★本校の取組

本校の学校教育目標である「豊かな心を持ち主体的に学ぶ たくましい児童の育成」の達成に向けて ①勉強がよくわかり、仲良く友達と遊ぶのが楽しいと子どもが思う学校 ②自分の子どもをこの学校に通わせてよかったと保護者が思う学校 ③自分の持ち味が発揮でき、やりがいがあると教職員が誇れる学校 の3点を重点に取り組んでいる。そのために、子ども一人一人の良さを引き出し伸ばす教職員、教育公務員としての自覚を持ち積極的に研鑽・協働する教職員、子ども・保護者・地域から愛され信頼される教職員をめざしていきたい。

平成 18 年度から生活科・理科を研究教科にして、地域の人材や恵まれた自然環境を生かした取組を行ってきた。現在も総合的な学習の時間に、根木名の田んぼ・自然観察池（ビオトープ）を生かした学習活動を展開し、環境教育や持続可能な社会（SDGs）のための教育に取り組んでいる。令和元年には、環境教育の全国公開を行い、成果を披露した。今年度は、算数科を中心に、タブレット端末を活用した効果的な指導法についての研修を進めている。

★児童数 148 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
児童数	26	21	27	28	20	26
学級数	1	1	1	1	1	1

★教職員数 (県費) 13 (市費) 6

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (9)

養護教諭 (1) 事務職員 (1)

用務員 (1) 個別指導補助員 (1)

J T E (1) A L T (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

★教育目標

「豊かな心を持ち 主体的に学ぶ たくましい児童の育成」

ねばり強く、主体的に学ぶ子ども

こころ豊かに、思いやりのある子ども

なかよく、明るく健康な子ども

★本校の概要

根木名小学校は、昭和 59 年 4 月「富里村立根木名小学校」として開校し、平成 25 年に創立 30 周年をむかえた。富里市の北東部に位置し、根木名・大和・久能地区の一部地域が学区となっている。学区を南北に二分する形で、中央に県道 106 号線、



富里市立 七栄小学校

(創立 平成5年4月)

住所／富里市七栄 132-7

電話／0476-92-9070

FAX／0476-92-9071

校長／荒木 孝久



★児童数 341 (令和4年5月1日現在)

★学級数 普通 12 特別支援 3

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	37	50	55	63	55	68
学級数	2	2	2	2	2	2

★教職員数 (県費) 24 (市費) 5
 校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (17)
 養護教諭 (1) 栄養教諭 (1)
 事務職員 (1) 日本語指導 (1)
 スクールカウンセラー (1) スクールソーシャルワーカー (1)
 きめ細か指導 (1) 初任者指導 (1)
 ALT (1) JTE (1)
 学校図書館司書 (1)
 個別指導補助員 (2) 給食配膳員 (1)

★教育目標

子ども一人一人に目を向け、協働した取り組みを通して「助け合い、進んで学ぶ、じょうぶな子」を育てる

- ① 思いやりがあり、助け合う子
- ② 意欲をもって、進んで学ぶ子
- ③ 健康でじょうぶな子

★本校の概要

平成5年創立。市の北西部七栄地区のほぼ中央部に位置する。保護者の職業は、農業が極めて少なくなってきたり、第二次、第三次産業が圧倒的に多くなっている。

開校以来30年目を迎えるが地域の学校教育に対する関心は高く、校舎内外の環境は、地域住民や保護者の強い協力・支援により、着実に整備されてきている。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため、多くの行事が中止となってしまったが、例年は、地域の伝統行事である「七栄小学校区夏祭り」・「七栄親子祭り」には、多くの児童が参加し、地域で子どもを育てていこうという意識が高い。

★本校の取組

◇学校経営方針

- (1) 相互理解・相互連携のもとに、学校教育目標の具現化と地域に開かれた学校づくりを推進する。
- (2) 基礎・基本を重視するとともに、児童一人一人の個性を伸ばす教育活動を推進する。
- (3) 協働することで組織力を高め、研修で創造できる資質・能力を向上し、何事にも挑戦できる教職員集団を育成する。
- (4) 安全・安心の確保と法令等の遵守により、保護者・地域から信頼される学校づくりを行う。

合い言葉

『協働・挑戦・創造』のもとに、「褒めて・認めて・励ます」指導支援を行い、学校教育目標の具現化を目指していく。

◇研究主題

「読む力を身につけそれを生かして表現する児童の育成～自分の思いや考えを明らかにする場を通して～」とし、国語科の研究を行う。

- (1) 校内研修日を毎週木曜日に位置づけ、計画的に行う。
- (2) 「読む」領域に絞って授業研究を行う。
- (3) 「思考し、表現する力」を高める実践プログラムを活用し、学習プロセスを意識した授業を行う。
- (4) 専門部会を設け、活動内容の企画・提案・集計・実践を行う。
- (5) 年3回、担任全員が授業研究会を行い、よりよい授業を実践的に研究する。



富里市立 富里中学校

(創立 昭和 22 年 5 月)

住所／富里市七栄 652-226

電話／0476-93-0012

FAX／0476-93-0017

校長／今泉 克己



★生徒数 731 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 21 特別支援 4

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	244	247	240
学級数	7	7	7

★教職員数 (県費) 47 (市費) 9

校長 (1) 副校長 (1)

教頭 (1) 教諭 (36) 養護教諭 (1)

講師 (4) 事務職員 (2)

スクールカウンセラー (1) 日本語指導 (1)

初任者指導教諭 (1) 用務員 (1)

A L T (1) 個別指導補助員 (2)

きめ細 (1)

学校図書館司書 (1) 給食配膳員 (1)

★教育目標

「自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成」

- ① よく学び、働く生徒
- ② 元気よく挨拶する生徒
- ③ 仲間を大切にする生徒
- ④ 親孝行のできる生徒

★本校の概要

本校は創立 70 年を越え、千葉県北部にあり東京都心から東に 50~60 k m 圏、成田空港から西に 4 k m に位置し、東関東自動車道によって都心や空港と結ばれている。学区には市の官公庁や商店が多く、保護者の職業も大きく変化している。宅地化が進み、主要道路に沿って広がりを見せており、農地の合間にもニュータウンや団地と呼ばれる地区がある。そのような中で地域を築き支える意識の高まりとともに、学校教育に対する期待や関心の高まりが顕著である。

★経営の重点

(1) 学力の向上を図る。

- ①授業規律の確立②自分の考えを表現させる授業展開(基礎・基本)③「わかる授業」の実践及び授業研修(学び合い)④主体的に学ぶことができる学習課題の提示(自学自習)⑤生徒のニーズに応じた個別指導の徹底

(2) 校務分掌を生かし、組織的・建設的な学年・学級経営の充実を図る。

- ①学年主任のリーダーシップが発揮できる校内体制②学年フロアの意図的な環境づくり③生徒の自主的活動を促す学級活動の充実

(3) 積極的な生徒指導の充実を図る。

- ①生徒指導主事を軸にした生徒指導部会②月別目標の実践と評価、生徒指導報の作成③自ら気づき行動できる指導法の構築④清掃活動の充実(メリハリのある無言清掃)⑤不登校生徒の状態改善と個別支援体制の充実(共通理解を持った指導)⑥自他の人権を大切にする教育の推進

(4) 部活動の充実を図る。

- ①礼儀・言葉遣い・挨拶を大切にする部活動②最後まであきらめない心の育成③学年・学級を超えた望ましい人間関係づくり④保護者との連携

(5) 信頼される学校づくりを図る。

- ①保護者との連携(教育相談、PTA 活動等)②地域や社会人の積極的な活用③学校だよりの定期的な発行④学年・学級だよりの発行⑤学校活動の積極的な公開(学校ホームページの活用)⑥学区小学校との連携(ジョイント・スクール事業の活性化)



富里市立

富里北中学校

(創立 昭和 58 年 4 月)

住所／富里市日吉倉 1515-31

電話／0476-93-9508

F A X／0476-93-9812

校長／ 山本 典孝



★生徒数 173 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 6 特別支援 2

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	50	54	69
学級数	2	2	2

★教職員数 (県費) 18 (市費) 5

校長 (1) 教頭 (1) 主幹教諭 (1)
 教諭 (15) 養護教諭 (1) 講師 (2)
 非常勤講師 (3) 事務職員 (1)
 スクールカウンセラー (1) 用務員 (1)
 個別指導補助員 (1) A L T (1)
 学校図書館司書 (2)

★教育目標

未来貢献

「心身ともに健全で主体的に未来を築く
たくましい力をもつ生徒の育成」

<めざす生徒像>

- ① 夢の実現をめざし進んで学ぶ生徒
- ② 思いやりにあふれ進んで奉仕する生徒
- ③ 心と身体を鍛え進んで挑戦する生徒

★本校の概要

本校は昭和 58 年 4 月、富里村立富里中学校より分離開校して今年で 40 年目を迎える。平成 3 年度には、開校以来最大規模の 15 学級・生徒数 548 人を誇ったが、その後は生徒数も減少し、令和 4 年度は 8 学級(特別支援学級 2 含む)である。本学区は、山林野を開発造成してできた住宅団地の日吉台地区と昔からの日吉倉地区から成り立ち、学区内小学校は日吉台小学校 1 校のみである。保護者は、本校の教育に対しての期待も大きく、学校に対して協力的な保護者が多い。また、P T A も自立し活発な活動を行っている。

★本校の取組

学校評価の結果を分析すると、本校生徒は授業へ真面目に取り組んでいるが「自分で計画を立てて勉強する」ことが不得手のため学習したことがなかなか定着しない傾向にある。しかし、学校生活全般において積極的に楽しく活動できている生徒が多い反面、「自分の良さがわからない」「将来の夢や目標を持ってない」等、自己有用感、自己肯定感の低い生徒も見られる。

一小一中の安定した人間関係の中で、チャレンジ精神がやや不足している生徒たちを、自ら気づき、主体的に考え、進んで行動できる段階まで育成することで、保護者・地域の方々からの信頼に応えたい。そのために、教職員の積極的な創意工夫による教育実践を推進していく。そして、生徒の将来を見据え、全職員で組織的に生徒の良さを伸ばすとともに、社会貢献できる人材の育成を目指していく。

また、今年度よりコミュニティ・スクールをはじめ保護者や地域及び小学校との強い連携のもと、地域が一つの組織となり、とみさと教育プランで示されている「家庭で育て、学校で伸ばし、社会で磨く」体制づくりが強固なものとなるように取り組んでいる。



富里市立 富里南中学校

(創立 昭和 61 年 4 月)

住所／富里市十倉 127-38

電話／0476-93-1171

FAX／0476-93-1269

校長／佐藤 卓



★生徒数 251 (令和 4 年 5 月 1 日現在)

★学級数 普通 9 特別支援 3

学年	1 年	2 年	3 年
生徒数	74	83	94
学級数	3	3	3

★教職員数 (県費) 26 (市費) 4

校長 (1) 教頭 (1) 教諭 (19)

養護教諭 (1) 講師 (1) 事務職員 (1)

スクールカウンセラー (1) 初任者指導 (1)

A L T (1) 個別指導補助員 (1)

用務員 (1) 学校図書館司書 (1)

★教育目標

「豊かな心と確かな学力を身につけ、

未来を切り拓くたくましい生徒の育成」

★本校の概要

◇富里市の南部に位置し、昭和 61 年 4 月に富里中学校より分離開校する。富里南小学校・浩養小学校の 2 小学校区より構成されている。

◇歴史的にみると江戸期の「佐倉牧」であったところであるが、明治期に千葉県で十番目に開拓されたところから十倉という地名がつけられており、学区としては広い農村地域といえる。

◇学校の教育活動に対しては協力的な地域で、P T A 活動もさかんである。また、生徒の小学校や地域へのボランティア活動にも理解を示し、好意的である。

★本校の取組

《経営方針》

『生きる力』の育成を目指し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育み、自己の生き方や進路を考える「キャリア教育」を推進する。そのことをいつも基本に捉え、何事も生徒のためになるかならないかを判断とし、全教職員が「チーム南中」で学校経営に参画する。

(1) 生徒にとって、通いたい学校

①学級・学年経営を充実させ、生徒の心の居場所と絆づくりを推進する。②「認めて褒めて励まし支える」教育を推進し、努力の成果を称えることにより、生徒の学習意欲を向上させる。③生徒指導の機能を生かした「わかる授業」を推進する。④将来の生き方や進路を考えさせ、生徒が主体的に進路選択・進路決定する。

(2) 教職員にとって、働きたい学校

①「報告・連絡・相談」を徹底し、組織内で情報を共有し、課題を組織で解決する。②学校改善または働き方改革のためのアイデアを出し合い、常にプラス思考で学校経営に参画する。③笑顔で生徒の前に立てるように、自らの心身の健康保持に努める。

(3) 保護者や地域から、信頼される学校

①3つの保障(安全・安心保障、学力保障、進路保障)に努める。②カリキュラム・マネジメントを確立し、教育活動の質的向上を推進する。③「学びをつなげ、切れ目のない教育」ジョイント・スクールを推進する。④保護者・地域への情報発信、協議、連携・協働に努める。

II. 学校施設一覽

番 号	区分 学校名	保有教室数														建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)					プール					
		普通 教室	特別教室											他		校舎			屋内運動場		建 物 計	建 物 敷 地	運 動 場	実 験 実 習 地 そ の 他	借 用	土 地 計	長 さ	幅 度	コ ー ス		
			理 科	生 活 科	音 楽	図 工	家 庭	コ ン ピ ユ ー タ ー	視 覚	図 書	特 別 活 動	美 術	技 術	教 育 相 談	進 路 資 料 ・ 指 導	多 目 的 ス ペ ー ス	学 童 ク ラ ブ	コ ン ク リ ー ト 造 筋	鉄 骨 造	木 造										運 動 場	ク ラ ブ ハ ウ ス
1	富里小	24	1		1	1	1	1		1				1		1		3,032	2,175	50	1,110		6,367	11,392	12,016			23,408	25	15	7
2	富里第一小	9	1	1	1	1	1	1		1	2			1		1		3,416		50	1,130		4,596	11,091	12,364			23,455	25	15	7
③	富里南小	16	1	1	1	1	1	1		1	5			1		1	1	5,478	60		1,101		6,639	4,227	2,284		21,160	27,671	25	15	7
4	浩養小	7	1		1	1	1	1		2					2	1		2,562	85	26	714		3,387	9,586	5,980	946		16,512	25	15	7
5	日吉台小	15	2	1	2	1	1	1	1	1	4			1		2	1	7,095	110		1,156		8,361	12,600	12,400			25,000	25	13	6
6	根木名小	8	1	1	1	1	1	1		1	2				2	1		3,623	212	50	1,014		4,899	13,070	7,065	486	2,851	23,472	25	15	7
7	七栄小	15	1		1	1	1	1		1	2			1		1		3,723		33	921	235	4,912	8,524	11,720	668	1,000	21,912	25	15	7
小学校計		94	8	4	8	7	7	7	1	8	15			5		9	5	28,929	2,642	209	7,146	235	39,161	70,490	63,829	2,100	25,011	161,430			
1	富里中	25	3		2		2	1		1	4	2	2	1				7,523	116		2,352	458	10,449	21,337	31,261	1,864		54,462	25	15	7
2	富里北中	8	2		1		2	1	1	1	7	1	2	1	1	1		6,551	46		1,876	267	8,740	15,131	11,805			26,936	25	15	7
③	富里南中	12	2		1		2	1		2	6	1	2	1		2		5,628	404		1,782	218	8,032	15,626	25,148			40,774	25	15	7
中学校計		45	7		4		6	3	1	4	17	4	6	3	1	3		19,702	566		6,010	943	27,221	52,094	68,214	1,864		122,172			

※番号の○印は防音校舎

Ⅲ. 研究指定等

1 富里市内小中学校各校の研究内容

	指定校名又は 推進地域	指定の 名称	研究のテーマ	公開日
1	富里小学校	算数科	自ら学び、考え、表現する「わかる・できる授業」の実践 ～基礎・基本の定着と対話的な学びを通して学習を 深める富小学習指導プランの定着～	
2	富里第一小学校	算数科	どの子にも、「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」を 味わわせる指導方法の改善 ～基礎的・基本的な算数の力の定着をめざして～	
3	富里南小学校	全教科 全領域	チーム力を高めるための個人研修の推進 ～「見よう・まねしよう・やってみよう・伝えよう！」 一人一人の力量アップをめざして～	
4	浩養小学校	算数科	数学的な見方・考え方を働かせる学習活動の工夫	
5	日吉台小学校	全教科 全領域	思いやりの気持ちをもって、地域の人と交流ができる 児童の育成 ～教科等横断的な学習を通して～	
6	根木名小学校	算数科	学び合いを通してわかる楽しさを味わえる授業づくり ～ICT機器の活用を取り入れて～	11月17日
7	七栄小学校	国語科	読む力を身につけ、言語表現に活かす児童の育成 ～フレームリーディングの手法を通して～	11月17日
8	富里中学校	全教科 全領域	ICTを活用した学び合い学習の実践 ～自ら学ぶ生徒の育成を目指して～	
9	富里北中学校	全教科 全領域	主体的に表現できる生徒の育成 ～読解力を育む授業改善を通して～	
10	富里南中学校	全教科 全領域	自分の思いや考えを伝え合い、理解し合おうとする生徒の 育成 ～多様な表現活動を通して～	11月17日

IV. 富里市学校給食センター

1 学校給食の目標

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

—学校給食法 第2条—

2 給食センターの概要

所在地：富里市御料1092-3
供用開始：平成26年9月2日
施設面積：2,698.85㎡(本体)
構造：鉄骨造 2F
調理能力：4,500食/日



・センター外観



・調理場内

3 給食指導の充実



学校給食の目標とする望ましい食習慣の形成を達成するには、食事と栄養に関する正しい知識を習得させる食に関する指導の充実や、児童・生徒が楽しく満足して食事ができるよう配慮することが必要です。

そのために、給食献立の食材に地場産品を使用することや、彩りのある季節の食材などを使用したメニューづくりに取り組んでいます。

また、栄養士が児童・生徒の食に対する関心を高めるため、各学校へ計画的に食に関する指導を行っています。

このほか、各学校の家庭教育学級等において給食の試食や講話等を行い、日常生活における食事について、保護者を通して正しい理解や栄養の改善を図っています。

4 給食実施状況（令和4年5月1日現在）

区分	学校数	受給者数	1か月給食費	給食実施予定回数
小学校	7校	2,283人	4,490円	190回
中学校	3校	1,235人	5,350円	190回
幼稚園	2園	111人	4,490円	190回

- ・米飯給食は週4回提供。
- ・受給者数は教職員等を含んでいます。

V. 県立高等学校・特別支援学校

1 千葉県立高等学校

学校名	住所	電話	校長名
富里高等学校	富里市七栄181-1	92-1441	安留千恵

	1年	2年	3年	計
生徒数	193	197	229	619
富里市内の生徒数	78	73	89	240
学級数	5	5	6	16

(令和4年5月1日現在)

2 千葉県立特別支援学校

学校名	住所	電話	校長名
富里特別支援学校	富里市七栄483-2	92-2100	竹内登志子

	小学部	中学部	高等部	計
児童・生徒数	54	43	89	186
富里市内の児童・生徒数	18	16	25	59
学級数	13	11	14	38

(令和4年5月1日現在)



VI. 学校保健・安全

1 学校保健

(1) 学校保健事業

定期健康診断等の実施 — 園児・児童・生徒・学校職員の健康を守るために —

	種 目	目 的・内 容	対 象
園児・児童・生徒	尿 検 査 及 び 管 理	腎疾患等の早期発見（蛋白・潜血等）	幼・小・中全員
	脊柱側弯症検診及び管理	脊柱異常の早期発見・早期治療 1. 3Dスコリオ検査 2. 低線量X線検査	小5・中1
	心電図検査及び管理	心疾患の早期発見及び管理	小1・中1
	内科・歯科・眼科検診（運動器検診を含む）	各検診項目について学校医の診断により適切な処置を行う	幼・小・中全員
	耳鼻咽喉科検診	学校医の診断により適切な措置を行う	幼全員・小1・2 中1～3（問診票からの抽出）
	貧 血 検 査	採血による貧血等の早期発見	中2
	小児生活習慣病予防検査	小児生活習慣病の早期発見・早期治療を行う	中2 中3（昨年度要管理者）
就学時健康診断	内科・歯科・眼科等の検診を行い、心身の状況を把握し、適切な指導を行う	次年度小学校入学予定者	
教職員	結核検診及び管理	胸部X線検査（間接撮影）	教職員全員
	尿 検 査	腎疾患等の早期発見（蛋白・糖・潜血等）	教職員全員
	胃 疾 患 検 診	間接エックス線撮影による胃疾患の早期発見	40歳以上全員 30～39歳以下の希望者
	血 液 検 査	貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査	教職員全員
	心 電 図 検 査	心疾患の早期発見	教職員全員
	大 腸 疾 患 検 診	免疫学的便潜血反応検査	30歳以上の者
	B型肝炎予防接種	B型肝炎の予防	保健担当者のうち希望者

(2) 学校保健会事業

ア. 保健担当者会議 イ. 学校保健会報の発行 ウ. 健康カードの発行

2 学校安全

(1) 環境衛生

ア. 水質検査 イ. 照明・照度環境検査 ウ. 教室内空気検査

(2) 交通安全

ア. 交通安全教室の開催
イ. ランドセルカバーの配付
ウ. 防犯ブザーの貸与

(3) 日本スポーツ振興センター共済掛金補助・給付

学校安全の普及及び掛金の補助、学校管理下における園児・児童・生徒の負傷、疾病、障害または死亡に関して必要な給付を行う。